

【シンポジウム開催のご案内】

第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）テーマ別イベント 「アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業 10年の歩みとこれから」

国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局は、8月20日より横浜で開催される第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）において、シンポジウム「アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業 10年の歩みとこれから」を開催いたします。

医療技術等国際展開推進事業（以下、国際展開推進事業）は、日本の医療制度に関する知見や経験を共有することにより、相手国のニーズに応える高品質な日本の医療製品・医療技術の国際展開を推進し、相手国の公衆衛生および医療水準の向上に貢献することを目的として、2015年度に開始されました。

本シンポジウムでは、アフリカにおけるこれまでの国際展開推進事業の10年間の実績を振り返るとともに、事業の実施機関を含む関係者を招聘し、多様な事業者の参加、連携を促進し、多層的な協力体制の構築に向けて議論を行う予定です。



【日時】2025年8月20日（水）15:20-16:50

【場所】パシフィコ横浜 展示ホールD

【形式】対面とライブ配信によるハイブリッド * 事前登録不要、日英同時通訳付

ライブ配信 URL

<https://supportoffice-jp.zoom.us/j/87091613613?pwd=UEawdcw32XXoVr4C6dZz2XfoaCCxPM.1#success>

QRコード:



【プログラム】 * 主言語：日本語、日英同時通訳あり

1. アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業のまとめ 国際展開推進事業事務局
2. 事業紹介
 - 消化器疾患診療の人材育成（内視鏡領域）（ケニア） オリンパス株式会社
 - 母子保健 DX プラットフォームを活用した保健システムの持続的強化（コンゴ民主共和国） 株式会社 SOIK
 - PURE-TB-LAMP を用いた結核診断普及促進（ザンビア） 栄研化学株式会社
 - キンシャサ特別州 看護師養成能力強化（コンゴ民主共和国） 国立健康危機管理研究機構
国際医療協力局
3. パネルディスカッション
国際展開推進事業はどう活用されたのか ～さらなる展開と多様な連携に向けて～

オリンパス株式会社、株式会社 SOIK、栄研化学株式会社、新潟大学大学院医歯学総合研究科、JICA 民間連携事業部、JIHS 国際医療協力局

【主催】

国立健康危機管理研究機構（Japan Institute for Health Security, JIHS）
お問い合わせ JIHS 国際医療協力局 医療技術等国際展開推進事業事務局
e-mail : kokusaitenkai@jihs.go.jp

【国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局について】

JIHS 国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として 1986 年に発足し、今年で 39 年を迎えます。その間、世界 26 か国に局員を派遣し、さまざまな国際保健医療活動を行ってきました。さらに国際協力の経験を活かし、日本国内での災害・復興支援や感染症アウトブレイク対応、在住外国人支援等にも取り組んでいます。

国際医療協力局ではホームページ等を通じて、各種情報を発信しています。詳しくは下記サイト等をご参照下さい。



<https://kyokuhp.jihs.go.jp>

★報道関係の皆さまからのお問い合わせ先

国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局 広報情報課 山田 広恵
TEL：090-1051-8764 E-mail : koho@jihs.go.jp